

子どものこころの発達に科学と解明のサポートを  
—大阪大学大学院連合小児発達科学研究科×長岡京市の取り組み—

■ 中学校での実践プログラムの研究報告・研修会&市民向け公開講座を開催

長岡京市では、令和 6 年度より大阪大学大学院連合小児発達学研究科と包括連携協定を締結し、最新の脳科学を活用して子どものこころと脳の発達を教育関係者や保護者、子どもたちとともに学び・実践する取り組みを進めてきました。

令和7年度には、小中学校での学校風土調査をはじめ市民向け講座や現場での研究調査など、10以上の事業を協働で実施してきました。

今回は、今年度の取り組みの集大成として、長岡第三中学校で1年間実施した①「勇者の旅」プログラムの報告会&研修会および②市民向け講座として開催する「スクリーンタイムとこどもの発達～デジタル時代に親や大人ができるサポート～」を開催いたします。

教育・福祉現場が連携した本市の先進的な取り組みをぜひ一度ご取材いただきたく、ご案内申し上げます。

① 【「勇者の旅」プログラム実践報告会&研修会】(別紙チラシをご参照ください)

開催日時: 令和8年 2 月 20 日(金) 午後 3 時30分～午後 5 時 00 分

会場: 教育・福祉連携拠点“らしっく” (長岡京市総合交流センター5階)  
(長岡京市神足 2 丁目 3 番1号/JR 長岡京駅すぐ)

講師: 浦尾 悠子さん (千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター 特任講師)

内容: 「不安への対処力を養う予防教育プログラム」として千葉大学が開発した「勇者の旅」プログラムについて、教職員向けに実践報告会および研修会を開催します。

- (1) 勇者の旅プログラムの開発趣旨と最新の科学的知見
- (2) 勇者の旅プログラムの実践報告(長岡第三中学校教諭)
- (3) 勇者の旅プログラム今後の展開に向けて
- (4) 質疑

② 【市民向け講演会概要】(別紙チラシをご参照ください)

開催日時： 令和8年 3月 1日(日) 午後2時～午後3時45分

会 場： 長岡京市立中央公民館 市民ホール（長岡京市天神4丁目1番1号）

講 師： 土屋 賢治さん(精神科医 医学博士)

浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター 特任教授

大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 教授

内 容： 「スクリーンタイムとこどもの発達 ～デジタル時代に親や大人ができるサポート～」

スマホやタブレットが日常生活に欠かせない存在になった今、長時間のデジタル機器の使用や視聴が課題となっています。「こどもにどんな影響があるの?」「上手な付き合い方は?」など土屋先生の最新研究をもとに、こどもの健やかな成長を支えるために、家庭で取り組める方法をわかりやすくお話しします。

■事業の背景・趣旨

近年、全国的にもまた本市においても不登校のこどもは増加傾向です。このほど発表された令和7年の厚生労働省の調査でも小中高生の自殺者数が最多となっているという結果が公表されました。

このようななか、本市ではこどものこころに寄り添うため、かねてより教育部門と福祉部門が連携して、こどもたちの発達支援を進めてきました。令和5年度には、教育・福祉連携拠点として“らしっく”を整備。元教員を「教育コーディネーター」として、福祉部門に配置しています。令和6年度より大阪大学大学院連合小児発達学研究所と包括連携協定を締結してからは、さらに実践的な取り組みや調査研究にも取り組んできました。

本市では、大阪大学大学院とともに、すべてのこどもたちが“自分らしく”生きていくことができるニューロダイバーシティの視点で、保幼小が連携した職員研修や市民の理解に向けた取り組みを今後進めていきます。

※大阪大学大学院「連合小児発達学研究所」は、医学、心理学、教育学、生命科学が一体となって「子どものこころ」を取り扱う日本で初めての学際的教育研究を行う大学院です。

【取材のお申込み・本件に関するお問い合わせ先】

長岡京市 健康福祉部 地域福祉連携室 担当:田端・村田

TEL:075-955-3177/FAX: 075-951-5410

メール:chiikifukushi@city.nagaokakyo.lg.jp

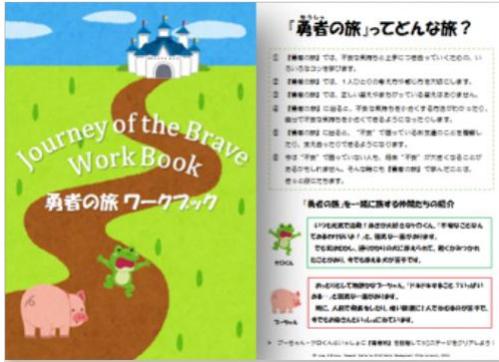


## 「勇者の旅」プログラム実践報告会&研修会

開発者の千葉大学 浦尾悠子 特任講師が長三中の生徒アンケート調査結果を分析します。

「不安への対処力を養う予防教育プログラム」として千葉大学が開発した「勇者の旅」プログラムの授業が、長岡第三中学校1年生全クラスで5月から開始され、12月に全ステージ(10時間)を生徒達にも好評のうち修了しました。

長岡第三中学校の果敢なる実践報告と併せて、「勇者の旅」プログラム開発者(千葉大学:浦尾悠子氏)を招聘し、報告会&研修会を開催することとしました。



	タイトル	テーマ
1	『勇者の旅』のはじまり	いろいろな気持ちについて考えよう
2	『勇者の旅』の計画を立てよう	どんな場面で不安な気持ちになるかを考えよう
3	勇者の基本技『勇者のリラックス法』	リラックスのやり方を知ろう
4	勇者の応用技『勇者の階段』	不安を小さくする方法を考えよう
5	勇者の発展技『勇者のトライアングル』	頭にうかぶ『考え』について知ろう
6	勇者をまどわす『いたずら妖精のぐるぐるマジック』	不安を大きくする『考え』について知ろう
7	勇者の究極技『勇者の考え』	不安を小さくする『考え』を見つけよう
8	勇者の秘密技『勇者の話し方』	人間関係で不安にならないための話し方のヒケツを知ろう
9	『勇者の旅』のおさらい	これまで学んできたことをふりかえろう
10	『勇者城』の扉を開く前に・・・	まとめと修了式

1. 日時 令和8年2月20日(金)午後3時30分から午後5時
2. 場所 教育・福祉連携拠点“らしっく”(バンビオ1番館5F)
3. 講師 千葉大学こどものこころの発達教育研究センター 浦尾 悠子 特任講師
4. 内容
  - (1) 勇者の旅プログラムの開発趣旨と最新の科学的知見
  - (2) 勇者の旅プログラムの実践報告
  - (3) 勇者の旅プログラム今後の展開に向けて
  - (4) 質疑

連合小児発達学研究所  
千葉大学, 浜松医科大学, 金沢大学, 福井大学, 大阪大学

令和7年度 長岡京市民講座  
子育てについて最新の脳科学から学びませんか シリーズ

# スクリーンタイムとこどもの発達

\*スクリーンタイムとは

ゲーム・スマホ・タブレット・TVなどの画面を使って過ごす時間のことです

～デジタル時代に親や大人ができるサポート～

「ゲームやめなさい!」「またスマホばかり見て…」  
毎日こんな声かけをしていませんか?

- YouTube や TV をずっと見ている
- ゲームをなかなかやめられない
- スマホが手放せない



◇スマホやタブレットが日常生活に欠かせない存在  
となった今、「長時間のデジタル機器の使用や視聴  
は、こどもの発達にどんな影響があるの?」「デジ  
タル機器との上手な付き合い方は?」など

◇土屋先生の最新研究を基に、こどもの健やかな成  
長を支えるために、家庭で取り組める方法をわか  
りやすくお話しします。

◇デジタル時代を生きるこどもの未来を一緒に考え  
てみませんか?



土屋賢治さん(精神科医 医学博士)

浜松医科大学

子どものこころの発達研究センター 特任教授

大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 教授

🕒 日時:令和8年3月1日(日)14:00~15:45

📍 会場 長岡京市立中央公民館 市民ホール

※できるだけ公共交通機関などをご利用ください

👥 対象:長岡京市民 他 [申し込みはこちら](#) 🖱️

📅 申込み:令和8年1月5日(月)~2月28日(土)

<https://www.city.nagaokakyo.lg.jp/cmsform/enquete.php?id=736>



【問合せ】

地域福祉連携室 :075-955-3177 学校教育課 :075-955-9533 教育支援センター:075-963-5516